

第一牧志公設市場再整備事業 かわら版 第10号

「第9回作業部会」を開催しました。(日時:1月10日(水)20時～ 場所:なは商人塾)

第一牧志公設市場の再整備について、市場事業者の皆様のご意見を細やかに反映していくため、第9回作業部会を開催しました。

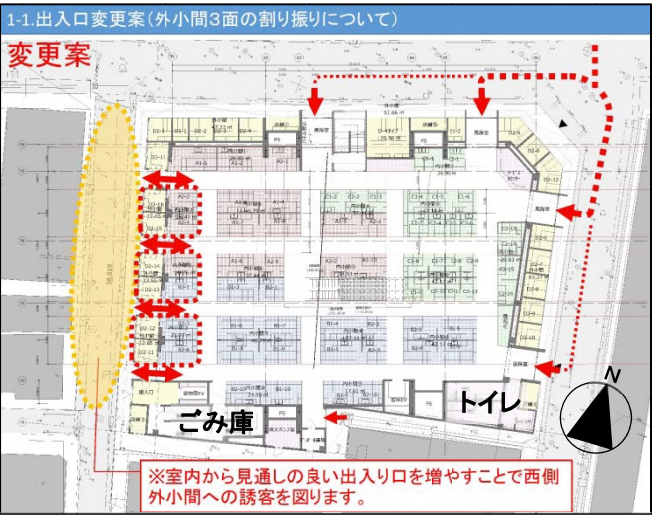
第9回作業部会では、16名にご参加いただき、新市場の平面計画(案)について、意見交換を行いました。



第9回作業部会の様子

1. 当日の説明資料(一部)

○新市場の平面計画案



変更案 1階平面図

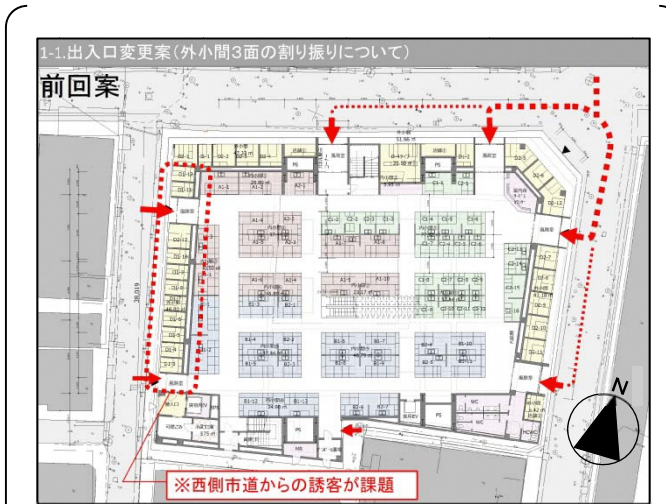


変更案 2階平面図



変更案 1階平面図(ゴミ庫部分拡大)

※平面計画(案)は1月10日時点のものです。より良い計画となるよう修正していきます。



前回案 1階平面図

2. 作業部会での主な内容

(1) 第6回作業部会後の新市場の平面計画の検討について(市からの報告)

- ・第6回作業部会で説明した新市場の平面計画案について、敷地西側の外小間への誘客を図ることを目的に、西側に内部から見通しの良い出入口を増やす計画に見直しを行いました。
- ・また、1階の通路配置を見直すことで、角小間の数を増やしました。
- ・1階南西角のゴミ庫については、西側の通り沿いに外小間を配置し、商店街の連続性を確保できるよう見直しました。
- ・精肉部門より、「スライサー等奥行きが必要な機器設置のため、店舗奥行を大きくしてほしい」という要望があったことから、適切な通路幅の確保を含め現在検討しています。

(2) 新市場の出入口について

- ・出入口の配置や通路の配置について、商業的な視点での考え方を説明してほしい。
- ・通路幅は台車が通りやすいように配慮してほしい。狭すぎるとお客とすれ違いができない。
- ・見通しを確保するために出入口脇(店舗間仕切り)をガラス張りにするという提案があったが、その場所の店舗にとっては配置に制約ができて不便ではないか。
- ・各出入口にはシャッターがつくのか。
- ・外小間の数を減らしてまで出入口の数を増やす必要はないのではないか。

⇒市) 各出入口は現在両開きの自動ドアを想定しており、周辺との高低差は8%勾配(車椅子の方が容易に移動可能な勾配)のスロープで処理することを考えております。出入口の数や仕様(シャッターを設けるか等)については、今後引き続き検討していきます。

(3) 新市場のトイレについて

- ・1階のトイレの位置は店舗に変更できないか。現在の市場のように2階にトイレがあればよいのではないか。
- ・1階のトイレは市が管理するとのことだが、2階と3階のトイレの管理は誰が行うのか。

⇒市) 中心市街地に公衆トイレが不足していることから、市が整備する公設市場の1階に公衆トイレの設置が必要と考えています。車椅子の方やお年寄り等の利用にも配慮し、1階への設置が必要と考えています。

1階に設置予定の公衆トイレは、市の管理となります。2階と3階のトイレの管理については市が行いますが、その維持管理費については、利用実態を踏まえ、今後検討していきます。

(4) 新市場のゴミ庫について

- ・ごみの搬出口が1階にあるのはわかるが、ゴミ庫が1階に必要な理由を説明してほしい。
- ・ゴミ庫周辺やごみの移動経路は、夏場や経年により匂いや虫の影響が近くの店舗に出るのではないか。ゴミ庫が1階にあると周辺事業者等が周囲にごみを投棄したりする恐れもある。

- ・現在の市場のように3階などにごみ庫を設けることができないのか。ごみ庫の代わりに店舗やお刺身コーナーを設けてほしい。
- ・3階にごみ庫を設置した場合、回収費用が増加するのか回収業者に確認してみてもどうか。
- ・冷蔵ごみ庫は本当に必要か。現在屋上にごみを置いているが、周囲からの苦情はないのではないか。
- ・市場のごみが早朝にごみ庫から回収されるようになると、現在同じ時間帯に同一業者が回収している周辺事業者のごみの回収にも影響が出るのではないか。

⇒市) 1階にごみ庫を置く場合のメリットやデメリットを整理して作業部会に提示するとともに、1階と3階にごみ庫を設置した場合のごみの回収費用の違いについて、回収業者にヒアリングを行い作業部会で報告します。また、過去の作業部会で話のありました生ごみ処理機の導入に関して事例等を調べた結果、ごみの分別が大変(太い骨や割り箸などは処理できない)であると共に、分別が不徹底だとメンテナンス費用が追加で発生することなどの理由から、導入したものの利用をやめてしまっている施設が多いことがわかりました。また、現在の市場のごみの量を処理する設備の導入には多額の経費が必要なことや、本市場のように多数の事業者がごみを出す状況では分別の徹底も難しいことから、導入は難しいと考えております。

(5) 新市場の小間配置について

- ・現在配置している店舗数よりも実際の出店数が減った場合の扱いはどのように考えているのか。出店予定の事業者で再配分するのか、それとも新規の事業者を募集するのか。
- ・鮮魚部門としては4.5mの間口は狭いと考えている。出店数が減った場合は、出店する事業者に再配分してほしい。
- ・現在の市場と新市場の床面積や店舗面積、その他機能の面積の比較資料を示してほしい。
- ・現在の市場の配置を新市場の建物にあてはめたプランも提示してほしい。

⇒市) 現在の新市場の平面計画案に配置している店舗の数は昨年9月に実施した市場事業者へのヒアリングの結果として、新市場への移転を希望している事業者と判断を保留している事業者の数を反映しており、大きな変動はないと考えています。今後も事業者へのヒアリングを行い、店舗数の見直しを図る予定です。
現在の市場との面積等の比較資料は次回作業部会に提示します。

(6) その他について

- ・公募の例外の考え方や補償の内容等、市場事業者が仮設市場へ移転するかどうかを判断するための情報を早く提示してほしい。
- ⇒市) 仮設市場や新市場の設計図面等の検討とその他の検討事項については、並行して進めていきます。公募の例外の考え方等は、なはまちなか振興課で継続して検討しており、今後も意見交換を行う予定です。

「精肉部門意見交換会」を開催しました。(開催日:1月10日(水) 場所:公設市場管理事務所)

精肉部門の事業者の方々を対象とした意見交換会を開催しました。

当日は10名にご参加いただき、新市場での食肉処理業の許可が必要な施設・設備等に関して概算工事費の試算を説明し、意見交換を行いました。



意見交換会の様子

「生鮮・外小間部門意見交換会」を開催しました。(開催日:1月10日(水) 場所:なは商人塾)

生鮮・外小間部門の事業者の方々を対象とした意見交換会を開催しました。

当日は16名にご参加いただき、仮設市場の生鮮・外小間部門内の各店舗の配置に関する意見交換を行いました。

持ち帰り、生鮮・外小間の事業者の皆様で議論することとなりました。



意見交換会の様子

下記の今後のスケジュールは一部変更しており、現時点での予定となっております。

仮設市場	移転説明会	2月頃
仮設市場	出店申し込み	2月頃(募集受付期間1か月程度)
仮設市場	各店舗位置の抽選	2月以降

ご意見をお寄せください。 那覇市 経済観光部 なはまちなか振興課
第一牧志公設市場建設室 TEL: 098-863-1750(直通)